

中学生の目線で市政の課題を 次々と質問

市内の中学生が議会を模擬体験することで、その役割や仕組みを学習し、市政に対する関心を深めてもらうことを目的に、初めての中学生議会が2月1日、市議会議場で開催されました。市内9校の代表30人の中学生議員の市政に関する意見や提言を紹介します。



日ごろ感じている疑問や要望を率直にぶつけた中学生議会

各議員からは こんな質問や提言が

各校の質問時間は10分。昨年から生徒会などが中心となつてまとめ上げ、どの質問も中学生が日ごろから感じている地域や生活に密着したものでした。

市長をはじめとする市の執行部全員が出席するなか、中学生議員の質問に対し市長および教育長が答弁を行いました。

ものおしせず堂々と質問する中学生議員に対し、傍聴席で議会の様子を見ていた本職の市議会議員たちもしきりにつなずいていました。

市の将来像について

成田中：現在、成田市では合併の話が進んでいます。これはわたしたちの暮らしにどんな影響があるのですか。また、土屋地区

と質問

に駅や美郷台地区に小学校ができる」と聞いていますが、これらを含め、わたしたちの住む成田をどのように発展させていこうとお考えですか。

西中：「スポーツ健康都市宣言」をしましたが、わたしたちの周りでは自由に遊べる空き地が減ってきています。市民が自由に使い、気軽に運動ができる総合運動場を建設してほしいです。

西中：市内の各小中学校では音楽活動が盛んに行われていますが、もっと交流を深め音楽に関心をもってもらいたいのので、だれもが音楽に親しめ、利用できる音楽ホールを建設してほしいです。

生活・安全問題について

久住中：僕が住んでいる久住地区や豊住地区の交通網はあまり

出席した中学生議員（敬称略）

- 成田中学校 鎌田梨奈・船井夏菜子・高橋大輔
- 西中学校 片野大地・岩沢康宏・山田奈々子・林田恵実
- 成田高等学校
- 附属中学校 泉健斗・山口昌祐・藤崎量子
- 久住中学校 岩館晃・岩館裕子・海保知宏
- 遠山中学校 渡辺憲一・熊谷純・並木沙弥子・谷川聖佳
- 吾妻中学校 吉田昌平・内田咲子・渡邊真幸
- 豊住中学校 鳴田健志・鈴木遼平・伊藤佳恋
- 中台中学校 栗原将・笹子翔大・木村麻美・石田美慧
- 玉造中学校 野川智彦・常藤絢子・伊藤春花





バス路線の充実を訴えた岩館晃君

玉造中：昨年は新潟県やスマトラ島沖で大地震が起こり、多くの犠牲者がでました。成田市で同様の地震が起きたときの対策を教えてください。非常食の備蓄、避難場所の状況など市の防災対策と田ころから心がけて準備すべきものはどんなことですか。

環境問題について

吾妻中：学校の行き帰り道をよく見ると、お菓子の紙くずや空き缶・雑誌、そして車のタイヤや自転車などが捨てられています。このままでは公園や道路がごみで埋もれそうです。ごみの不法投棄の現状とその対策や取り組みを教えてください。

吾妻中：急速な都市化にとまぬ自然が減っていくのがとても心配です。豊かで暮らしやすい生活環境と自然環境を守るための対策や取り組みを教えてください。

福祉について

中台中：保健福祉館は中学生には利用しにくいと思います。もっと中学生にも福祉について学べる機会と参加できるように方法を考えてほしいです。

な方法を考えてほしいです。

教育について

吾妻中：コンピュータ機器の充実だけでなく、身近な机・イス・ロッカー・黒板などが古くなって使いにくくなっている。新しいものに取り替えてほしい。また、給食の量を増やしてほしいです。

そのほか

成田中：職業体験学習の期間や受け入れ事業所を拡大してほしいです。

吾妻中：家から市立図書館が遠いので、公民館にある図書館をよく利用します。しかし、本の量が少ないので

もっと増やしてください。また、新たな図書館も建設してほしいです。

中台中：伝統ある成田祇園祭は、地区によって山車の引き手が集まらないと聞いています。国際交流のために外国人には法被を貸し出していると聞いています。ニュータウン地区の人も参加できる祭を検討してください。

成田付属中：最近、新勝寺や参道を含め成田を訪れる人が以前より少なくなっていると思います。お寺を拠点とした観光アピールを強化し、いつも活発な門前町である国際観光都市成田を目指してもらいたい

まとめにかえて

以上が中学生議員の質問の概要です。これに対し市長・教育長は、現状と課題、これまでの取り組み、今後の計画についてそれぞれ答弁をしました。

成田市の将来のまちづくりは、空港を活用し、都市としての機能を充実させ、北総の中心都市としての責任と役割を果たせるまちづくりをしていくと述べました。

また、4月からの久住地区へのコミュニティバスの実証試験（運行や祇園祭の実行委員会へ要望を伝えるなどの答弁を得るなど有意義な中学生議会となりました。

中学生議会についてくわしくは
市民支援課（201507）へ。

中学生議会を終えて

とても緊張しました

議場に入ったとき大勢の市役所の人や新聞記者の人たちが見えとても緊張しました。中学生議会は、市長さんに自分たちの意見を聞いてもらえる絶好のチャンス。みんなで一生懸命考えましたが、いろんな事が浮かびまとめるのに大変でした。議長席からほかの学校の質問を聞いていると「同じ中学生だけどい質問をするな」と感心しました。市長さんや教育長さんからは丁寧な回答をいただき、成田市の現状を知ることができた体験となりました。



議長を務めた
笹子翔大君
(中台中学校2年生)

堂々としすがすがしかった



小林市長

各中学生議員からの質問は、市の将来のことや環境・交通・防犯・教育など地域や身近な生活に密着したもので、どれも鋭くポイントを捉えたものであったと感じています。また、質問にあたっては実に堂々としてすがすがしいものでした。皆さんの意見はこれからの市政の中にも十分参考にさせていただきます。これを機に市政についてさらに関心をもっていただければ幸いです。そして、21世紀の成田を担う皆さんに、今以上に成田市のより良いまちづくり・地域づくりを考えていただきたいと願っています。

豊住中：最近、市内では不審者の出没、児童の誘拐未遂事件が起こっています。そこで安心して学校生活ができるような警備の充実を提案します。

発達していません。バスの本数が少なく、ときには家族に送迎してもらっているのが実情です。通学や通勤時間帯の交通手段の充実を図ってほしいです。

遠山中：僕たちの学校には、東小・学校・遠山小学校・本城小学校・三里塚小学校からの登校生がいます。東小からの登校者は距離も長く、また、通学途中の道が整備されていない場所があり危険です。そこで、通学路の歩道整備、安全確保のためのカーブミラー・ガードレールの設置をお願い